

当センター研究会（セミナー）の積極的な活用のご案内

（一社）農業開発研修センター

当センターでは、JAの役職員の皆様を対象に地域農業振興から金融、共済事業にわたる各種の研究会（セミナー）を別紙の通り、企画・開催してきました。今秋開催予定の第30回JA全国大会議案も強調するように、協同組合の役割発揮のために「人づくり」はきわめて重要な課題となっています。当センターの開催する研究会は、JAグループのトップ層、幹部層、中核若手職員層の教育課程として、十分ご活用いただける内容となっておりますので、貴団体の教育体系の中に位置づけるなど、積極的にご活用いただきたく、今回新たにご提案します。

<当センターの研究会の特長>

・課題解決のための「研究会」として開催

当センターは地域農業の振興と農村社会の活性化ならびにJAの改革発展に貢献することを目的に、開設当時から全国から参加者を得て研究会を開催してきました。当センターでは、「研修会」ではなく「研究会」と称して、問題に現場で関わり、また関心を持つ人たちが集まって、経験交流をしながら、課題解決の方向をともに学び、探る方法を重視しています。また、懇談会を設けるなど、交流の機会を重視して開催しています。

・課題に即応する魅力的なテーマと講師陣

研究会のテーマは、JAが直面するそのときどきの重要な課題を中心に設定します。またJA、連合会の経営者や経営幹部を中心に現場の第一線の報告者を得るとともに、それぞれの分野での一流の講師陣が問題状況の整理と対応方向を示唆します。

・JAにかかる幅広い分野を網羅

当センターが開催する研究会は、7つの基幹研究会から成ります。7月に開催される農協問題総合研究会をかわきりに、8月に地域農業振興に関する研究会、9月に農産物流通研究会、10月にJA共済総合研究会、11月に特別研究会、1月にJA金融問題研究会、2月にJAの営農事業改革に関する研究会と、ほぼ毎月開催しています。そのため、参加者のみなさまの必要や関心に応じて各研究会に参加していただけるとともに、これらを通して学ぶことで、JAの組織や事業に関する幅広い知識と問題意識を身につけることができます。

<研究会の多面的な活用のご提案>

1. 常勤役員の研修と交流の場として

これからのJAの舵取りにとって、当面する状況を正確に把握し、関係の組織や他のJAがどう対応しているかを把握することは、きわめて重要です。また、経営者が相互に意見交換、交流することはさらに有益なことです。経営者として他のJAの対応を学ぶこと、さらには自らの取り組みを紹介することが、さらなるJAの発展につながります。そのような機会として活用していただけるものと思います。

2. 部門担当役員、幹部職員の学びの場として

当センターの研究会は、大きく分けると、1) JA運営全体にかかわるもの（農協問題総合研究会）、2) 営農経済事業にかかわるもの（地域農業振興、農産物流通、営農事業改革）、3) 金融、共済事業

にかかわるもの（JA金融問題、JA共済総合）、そして4）特別研究会に分けられます。各部門の常勤役員、部課長が、連合会の事業研修にとどまらない幅広い視点から各事業を学ぶ機会として有益なものと考えています。部門ごとの研修機会と位置づけてもらえればと思います。

3. 企画部門の幹部職員、将来の幹部職員の研修の場として

企画部門の幹部職員には、これら研究会に通して参加していただくことで、幅広い視野と情報を得ていただき、JA運営に役立ててもらいたいと思います。また、他のJAの幹部職員との交流も将来に活かすことができるでしょう。

また、各県で取り組んでいる中核人材研修修了者のフォロー研修等に位置づけることで、リカレント教育の場として活用してもらおうことができると考えます。せっかくの幹部候補生ですから、ぜひ引き続きの学びの機会と考えていただきたいと思います。また、研究会は毎年開催していますので、年度ごとに参加者を変えることで、毎年2名として5年で10名など、計画的に多数の方の研修機会とすることができます。

<定額制の年間予約コースの利用について>

※各コースの参加費は税込価格

1. 年間7回のフルコース（2名コース38万円、1名コース25万円）

当センターの年間7回の研究会に1名、ないし2名参加のコースです。JAにかかわる諸問題を幅広く学ぶことができます。出席者の交替も自由なので、とりまとめ部署で、関係役職員の受講を計画的に実施することができます。

2. 金融・共済コース（1名コース15.4万円）

JAの当面する課題について包括的に学ぶ農協問題総合研究会と、金融、共済の各研究会、それに特別研究会を加えた4回のコースです。金融担当常勤役員、金融関係部課長、幹部候補職員などの受講を想定しています。

3. 営農経済コース（1名コース14.3万円）

JAの当面する課題について包括的に学ぶ農協問題総合研究会と、地域農業振興、農産物流通、営農事業改革の4回のコースです。営農経済担当常勤役員、営農関係部課長、幹部候補職員などの受講を想定しています。

<連絡先等>

年間予約コースの参加者は、会員団体に属する方ならどなたでも構いません。やむをえずご欠席の場合は、資料送付と開催後一定期間の録画視聴が可能となるように対応します。

JA、JA中央会等で認証試験や階層別研修に位置付けることもできます。

ご不明な点や詳細のお問い合わせは下記までご遠慮なくお気軽にご連絡ください。

【連絡先】〒601-8585 京都市南区東九条西山王町1 京都JAビル内

一般社団法人農業開発研修センター

TEL : 075-748-0703 FAX : 075-748-0855

Mail : info@agridtc.or.jp

URL : <https://agridtc.or.jp/>